



# つばさ

多摩市立聖ヶ丘小学校  
特別支援教室 つばさ  
令和6年4月10日  
つばさだより 第1号

## ～さあ出発「ドキドキ」も「わくわく」も一緒に～

少し遅咲きの桜と新緑の緑がまぶしく感じられる季節です。季節の変化は生活の変化をもたらします。別れもあれば出会いもあります。そして「何か新しいこと」が始まっていきます。「新しい何か」は「ドキドキ」もするし「わくわく」もします。その中で子供も大人も不安や心配になることもあるでしょう。なかなか答えがでない中で迷うこともあるかもしれません。しかし、人には季節とともに大きく成長変化していく見えない「力」があると思います。(昨年度の卒業生の後姿をみて改めてそう思います。) つばさ教室は今年も一人一人の子供たち(大人の人と一緒に)この「力」を応援しながら進んでいきたいと思っています。一緒に楽しみながら悩みながら一步一步進んでいきましょう。今年度もよろしくお願いします。

## ～季節の変化・環境の変化・感覚や気持ちに与える影響「大丈夫。それは当然のことだよ」～

季節は春に移りますが、暖かくなったり寒くなったり日によって気持ちも少なからずの影響を受けることもあるかと思えます。また学年によってはクラス替えや担任の先生が代わるなど環境の変化もこの時期の大きな変化ですね。身の回りの変化の波は日常的にあるものでもありますが、いわゆる新学期以降の環境の変化は6月ごろまで続くこともあるようです。(「5月～6月病」などとも言われています。)こうした目の前の変化もそれとなく受け入れていく子もいれば変化に敏感な子もいると思います。こうした自分の中の変化についてはこの時期(子供も大人も)「当たり前のことだな」と深呼吸をして休み休み過ごしていければと思います。また、何か気になること、心配なことは「相談」できるとよいですね。子供たちには「相談」の意味や、やり方についても機会をみて話をしていく予定です。保護者の方におかれましても新学期、何か気になることなどありましたらお気軽にご相談ください。



## 校長先生・つばさ教室の先生より「始まりの一言」

T校長先生「今思っていることを先生に直接伝えることができる時間にしましょう。」

S先生「日々、それなりに楽しく過ごせる。自分のモヤモヤともうまく付き合える。何となく気持ちを楽し。そんな自分を一緒に探していきましょう。大丈夫!何とかなるさ。」

M先生「つばさがあるからがんばってみようかな。」そう思える教室にしていきます。

S先生「約1年の産休・育休から復帰して参りました。子供たちが自分らしく、笑顔で過ごすことができるように、お手伝いしていきたいと思っています。よろしくお願いします。」

A先生「今年度新しく西落合小学校から異動してきました。これから出会う沢山の笑顔が今から楽しみです。よろしくお願いします。」

## ～異動された先生からのあいさつ～

### S先生より

「4月から東愛宕中学校の特別支援教室で勤務することになりました。つばさ教室で子供たちの成長を見守るなかで、私自身も多くのことを学ばせていただきました。つばさ教室で過ごした日々はとても大切な宝物です。5年間、ありがとうございました。」

### M先生より

「1年間という短い期間でしたが、つばさ教室の担当としてお子さん一人一人が成長する姿を応援することができ、大変幸せな1年でした。保護者の皆様からは、いつも温かくご支援・ご協力いただき、感謝しております。引き続き、聖ヶ丘小学校に勤務しておりますので、つばさ教室担当ではない立場でも応援しています。1年間ありがとうございました。」

→裏面もあります。

～お知らせ～

・新年度に入り、昨年度から変更になっているお子さんの情報等（・医療機関・医療担当の先生・服薬内容・その他共有希望の情報）がある場合は必要に応じて在籍学級での連絡帳、またはつばさ教室ファイル、学校への電話連絡等でお伝えください。

・新年度保護者を予定しています。

日時 4月22日（月） 15時45分より。30分程度を予定しています。

- ・つばさ教室 教員紹介
- ・一言保護者あいさつ
- ・つばさ教室について「簡単紹介」
- ・その他